



二上山一春

玉井晶夫 万葉年譜

- 1943年 富山県高岡市に生まれる。
- 1989年 高岡市市制100年記念高岡野外音楽劇「越中万葉夢幻譚」、「ラジオウォーク万葉」ワーキング・グループ会長として企画・運営。以降、夢幻譚は2001年まで開催。地域の文化創造に貢献。この間、地域づくり国土庁長官賞を受賞、サントリー地域文化賞を受賞。
- 1990年 「万葉集全20巻朗唱の会」第1回開催。企画運営部会長として取り組む。万葉集全20巻朗唱の会が「万葉のふるさと高岡」をアピールしているとの理由で、第1回ふるさとイベント大賞に選ばれる。
- 1998年 万葉集全20巻朗唱の会ボランティアグループ「万葉集全20巻朗唱の会にいざなう会」を発足。会長となり、現在に至る。
- 2006年 万葉ふるさとづくりの尽力により、高岡市民功労者表彰を受賞。
- 2009年 高岡開町400年記念、大伴家持が越中国守として奈良より高岡までの道をたどる「下向の旅」を実施。
- 2011年 家持が越の国を巡る「巡行の旅」の企画実施。
- 2012年 万葉まつり・万葉集全20巻朗唱の会が、富山県功労者表彰を受賞。
- 2014年 万葉集全20巻朗唱の会の25回を記念し、大伴家持が奈良へ戻る「大伴家持上京の旅」企画。

ごあいさつ

高岡の地に生まれ、物心ついた時から二上山を見てきた。そのたおやかな稜線、夏の緑、秋の紅葉と、これまで70年余り見続けて見飽きたことがない。

若き日に、この山を詠んだ歌が万葉集にあると知り、大伴家持の名を知った。以来、私は、家持の歌に惹かれ、同じ風景を見て歌を想い、心をひとつにすることに感慨を覚えるようになった。

20代でデザインの仕事に携わるようになるが、「万葉」「家持」というキーワードが私を呼び、「万葉のふるさと高岡」の数々のイベントに関わるようになる。野外音楽劇「越中万葉夢幻譚」、「万葉集全20巻朗唱の会」などの企画や運営に参加させていただき、朗唱の会はすでに25年という年月を重ねている。

5年前には、家持が越中に赴任した下向の旅を再現・体験するイベントを企画・実行した。今年は、家持が奈良へ戻る年で、「大伴家持 上京の旅」が行われる。

今回、高岡市万葉歴史館にて、「光覚越中万葉 一万葉集の風光を描く—」というタイトルで企画展を行うことになった。

光を受容することによって起こる感覚を、「光覚」という。この作品たちは、万葉の歌が詠まれた地に立ち、デザイナーとしての感覚を通して光や色を感じ、心の風景として描き上げたものである。

家持が感じた心に少しでも近づきたい、再現したい。それが、テーマである。私は、若き日より、少しは近づけたのだろうか。高岡の美しい風景がある限り、私と家持の旅は続く。この企画展が、失われゆく万葉故地を見なおしていただける機会になれば幸いである。

玉井 晶夫

「万葉集全20巻朗唱の会にいざなう会」会長
公益社団法人 富山県デザイン協会 理事



玉井晶夫・坂本万葉歴史館館長による 10月5日(日)
絵と書・音楽のパフォーマンス 午後2:30～

万葉の彩

高岡市万葉歴史館 庭園「春の庭」にて (雨天はラウンジ)

【出演】玉井晶夫(絵) / 坂本信幸(書) / アイ・イ・ユー 艾依宥(二胡演奏)

《ご利用案内》

- ◆開館時間… 午前9時～午後6時(入館は午後5時15分まで)
- ◆休館日… 毎週火曜日(火曜日が祝休日の場合はその翌日)
- ◆観覧料… 一般 210円 / 中学生以下 無料
65歳以上 160円 / 団体(20名以上) 170円

《交通のご案内》

- ◆最寄り駅・JR氷見線伏木駅から
当館までの距離約1.5km タクシーで約5分、徒歩約25分
- ◆JR北陸本線高岡駅から
加越能鉄道バス伏木方面(西回り)・伏木方面(東回り)のいずれかに乗車し伏木一宮バス停 下車徒歩約7分、タクシーで約20分
- ◆お車で
 - 能越自動車道 高岡ICより約25分
 - 北陸自動車道 小杉ICより約30分 砺波ICより約40分
- ◆当館駐車場 普通車54台、バス6台
(※当館をご利用の方は駐車無料)



高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮1-11-11 TEL 0766-44-5511 FAX 0766-44-7335
E-mail : manreki@office.city.takaoka.toyama.jp URL http://www.manreki.com